| 講義名称 | 日本語教授法Ⅱ | 担当教員名 | 森田 | 恵 |
|-------|----------|--------|--------|---|
| 科 目 群 | 人文学(HUM) | | | |
| 科目区分等 | 日本語 | 単 位 | 2 | |
| 対象学年次 | 1年・秋学期 | ナンバリング | HUM182 | |

| 授業のキーワード | 日本語 文法 指導法 |
|-------------------|--|
| 授業の概要 | 「国語文法」とは異なる「日本語文法」を学習者の視点で考えます。 様々な日本語の表現を、学習者がどうやって理解し、使えるようになるかを考えます。 |
| 期待される学習成 果(目標) | 1. 日本語を学ぶ人に文法をわかりやすく説明することができます。 2. 言葉の使い方を見つめ直すことで、自分の表現力が向上します。 |

授業展開

| □ | テーマ | 内容 | |
|----|---------|------------------------|--|
| 1 | 日本語文法とは | 国語文法と日本語文法の違い、初級での学習項目 | |
| 2 | 日本語の品詞 | 日本語教育で使う「品詞名」 | |
| 3 | 名詞 | 名詞文とその教え方 | |
| 4 | 形容詞 | 形容詞とその教え方 | |
| 5 | 動詞 | 注意が必要な動詞とその教え方 | |
| 6 | 動詞の活用1 | 動詞活用を教える際の知識・グループ分け | |
| 7 | 動詞の活用 2 | 様々な活用形とその教え方 | |
| 8 | 動詞の活用3 | どんな文で活用の知識が必要なのか | |
| 9 | 自動詞・他動詞 | 自動詞と他動詞について | |
| 10 | 時間を表す表現 | テンス・アスペクト表現 | |
| 11 | 立場を表す表現 | 受身文・使役文の教え方 | |
| 12 | 授受表現 | あげる ・もらう・くれる について | |
| 13 | 敬語 | 敬語表現とその教え方 | |
| 14 | 助詞 | 学習者が間違えやすい助詞 | |
| 15 | まとめ | 講義全体の振り返り | |

| 定 | 期 | 試 | 験 | 記述式 |
|-----------------------------|-------|-------|--|--|
| 授美 | 業 時 間 | 引 外 雪 | 学習 | 第1~4講:予習範囲を告知します。テキストを読んできてください。 第5~8講:講義開始時に確認クイズをします。講義内容を復習してください。 第9~14講:毎回、文法の教え方について課題を出します。 |
| 評 | 価 | 方 | 法 | 定期試験100% |
| 使用する教科書(必 ず購入してくださ い) | | 巡 | 「新・はじめての日本語教育1 日本語教育の基礎知識 増補改訂版」 高見澤孟監修 アスク出版 | |
| 参 | 考 | 文 | 献 | 必要に応じ後日指示します。 |